

女性会がわら版vol.9

清水市長より、あたたかなエールをいただきました🐰

今や多くの女性が社会に進出しており、ひと昔前とは様相を大きく変えています。しかし、今も社会での男女差は社会の仕組みや習慣・慣行の中で、人々の意識のなかでいろいろな形でまだまだ存在しています。

市では、こうした状況を踏まえ、男女共同社会の実現に向け、すべての市民が市政や地域、あるいは各家庭での取り組みに興味を持ち、参加できるよう努めております。

「男女共同参画社会って何?」とその言葉が古臭く思えるような社会、つまりは性差による役割分担社会から、いわゆるワーク・ライフ・バランスが実現された社会になればと思います。

これからの焼津市のまちづくりには、市民の声、とりわけ女性の視点は欠かせません。皆さまの会を始め、市内で活躍されている女性のパワーを生かしていただくよう期待しています。



◆焼津市行政への要望事項について
 ・仮称「焼津市女性会議」の設立について
 — 女性活動の第3次産業花の支援
 市行政の発案で仮称「焼津市女性会議」を開催し、多くの女性団体が同一に会し、焼津市活性化のための意見交換が出来る機会を設けていただきたい旨を提案。

〔Answer〕

・焼津市審議会への女性登用率も上げたいと考え、あり、焼津市女性会議は必要。団体に限らず一般市民も募集し、来年度中に開催できたらと思う。

◆明けましておめでとうございます。

花の少ないこの時期に鮮やかな黄金色の花を咲かせてくれるのが福寿草です。この目立たない花を昔の人は福寿と名付けました。皆様の今年一年の福・寿を祈念申し上げます。

女性会 飯島ふじ子 長



♥ ぽいぽい交流会フアスタイル第2回開催!

・平成22年11月14日に30~40歳代の男性10名、女性10名の参加の『カネde愛』。握手から始まったあたたかな雰囲気の中で成立カッパル1組 ♡ おめでとう



◆平成22年11月16日東京視察研修会(東京)

・午前中、東京交通会館前で「街頭100人アンケート調査」を実施(男性47名・女性53名) 前回のホムラスターの調査と同様「焼津のイジ」を問うと「魚・港」という回答が大半でした。

「かつおの名産地は?」1位 土佐, 2位 焼津

「まぐろの名産地は?」1位 大間, 2位 焼津 etc

「かつお・まぐろ」の産地としても認識されていると思いました。

アンケートにご協力いただいた方々へのお礼の品として、焼津水産ブランドの商品をプレゼントさせていただきました。大好評でなんと100人アンケートは30分で終了!!

午後は都道府県会館で記者クラブの皆様は「鰹だして焼津をPR」だしの旨さに「おかわり!!」のリクエスト。そして「もつ焼津の話聞いてみたい」「熱意に鳥肌がたつた」などこちらも上々の成果!!

これを機会に焼津のよさを知っていただけたかと思います。



白いかつお着姿で鰹節を削り、鰹だし汁をふるまう! 大好評!!